芳工連だより

'14／10
第 124 号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会　□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98　□TEL 028(677)5033
□ http://www.hokoren.com　□ E－Mail：information@hokoren.com　□編集責任者 七井 真人

■第２回役員会開催

９月 25日 午後 3 時から管理センターにおいて、第２回役員を開催しました。審議された４議案は次のとおりです。

■ 審議事項

１ 県県土整備部長及び関係土木事務所長への陳情について、①宇都宮テクノ街道の国道４号線までの延伸早期完了、②県道宇都宮・向田線の大塚地内の道路改良工事促進、③高根沢町廻り谷交差点を直進するバイパス整備促進、④国道 408 号線に係る国道 123 号線及び野高谷交差点の立体化、これら４項目を陳情することを決定しました。また、真岡警察署長へは、①主要地方道宇都宮・茂木線のホンダテクノフォート付近交差点への信号機設置、②芳賀台交差点に歩行者用信号機及び右折矢印信号機設置、③かしの森交差点信号機の時間変更、この３項目の陳情を決定しました。

２ 栃木県産業労働観光部長との意見交換会については、平成 26 年 11 月 12 日（水）午後２時から４時 30 分に実施します。事業所見学は株式会社オートテクニックジャパン様の御協力をいただき開発センターを見学します。意見交換会の場で概要報告をいただく会社は、東洋濾紙株式会社芳賀工場様、株式会社ショーワ栃木開発センター様に決定しました。

３ 芳賀町商工会と芳工連との交流会開催については、10 月 30 日（木）午後３時 30 分から工業団地管理センターにて開催することを決定しました。

４ 賀詞交歓会開催については、平成 27 年１月 14 日（水）午後５時から東日本ホテルにおいて開催することを決定しました。

■ 報告事項

１ とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップについて、主催者である町田耕造実行委員長から、11 月 20 日（木）～24 日（月）道場宿緑地、ツインリンクもてぎ、芳賀町役場周辺を主会場として 2014 とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップを開催する。競技参加気球は、海外 14 機、国内 20 機、オフィシャル気球７機の合計 41 機である。11 月 22 日（土）18:30～19:00 に、ひばりが丘運動公園でバルーンイリュージョンを開催するので、ご覧いただきたい。安全な競技に努めるので、芳工連の会員企業様にはご理解と御協力をお願いしたい、との説明がありました。

２ 町消防ポンプ車の払い下げについて、２台の消防ポンプ車を企業様が希望すれば無償払下げしたい旨の説明が町担当者からありました。

３ 町防災行政無線子局設置計画について、これまでの装置は 26 年以上経過し、老朽化によりメンテナンス不能となっているので更新する。工業団地内には新規で拡声子局を管理センター敷地及び本田技研研究所付近の２か所に設置する旨の説明がありました。

４ 工業団地立地企業の火災発生時の町消防団出動態勢について、芳賀町消防団酒井和夫団長から、真岡工業団地や清原工業団地で火災が発生した。工業団地火災では三次出動体制となり、消防団消防車 11 台と消防署タンク車が出動することになるが、企業様によってはシークレット範囲、注水制限等の立入制限が求められる場合もあり、消火活動の指揮において不明なことが多いことから、ご指示ご意見を頂戴できれば有難い。また、毎年 7 月には実戦さながらに火災消火訓練を実施するが、工業団内企業との連携を含め、この工業団地で実施できればと考えている、との説明がありました。

５ 芳賀町下高根沢地区座談会における工業団地内信号機設置要望については、下高根沢地区座談会で、管理センター前交差点と芳賀台交差点の渋滞が激しく、矢印右折信号機の設置が必要である旨のご意見があったので、芳工連の役員さんにも情報を提供したい、と町担当者から説明がありました。

６ 芳賀町民祭については、11 月９日（日）芳賀町役場東駐車場を主会場として開催され、株式会社本田技術研究所様、本田技研工業株式会社様、ホンダエンジニアリング株式会社様、株式会社リブドゥコーポレーション様、協永堂印刷株式会社様、東上ガス株式会社様が商品紹介などで出展、株式会社オートテクニックジャパン様が二輪車走行デモで参加することを、事務局からご説明しました。

７ 各部会活動実績についは、4 部会の今年度中の事業実績について事務局からご説明しました。

８ 第３回役員会の開催日程については、12 月 12 日（金）午後３時 30 分から開催することが決定されました。

■県県土整備部へ陳情

９月 26 日に芳工連小川審也会長と事務局長七井が、県庁へ栃木県県土整備部を訪問し、県県土整備部印南次長及び同席の宇都宮土木事務所長、真岡土木事務所長、矢板土木事務所長に小川会長が陳情書をお渡ししました。

印南次長は、次期総合計画を策定中であるが、鬼怒左岸の工業団地は栃木県の経済発展を支える重要な位置づけにあり、今後も期待が大きい。限られた予算ですが、ご要望に沿って対応したい、と挨拶がありました。

現在の進捗について次のような説明がありました。①宇都宮テクノ街道の国道４号線までの延伸早期完了については、設計ができあがり地元への説明を実施して、意見を伺っている。理解を得て用地買収を行いたい。②県道宇都宮・向田線の大塚地内の改良工事の促進については、土盛り工事など継続的に実施しているので、早い段階で供用開始したい。③高根沢町廻り谷交差点を直進するバイパス整備については、昨年度から交付金を導入して用地測量を実施しているので、今年度から用地買収を進めたい。④国道 408 号線に係る国道

123 号線及び野高谷交差点の立体化については、野高谷交差点から高根沢町までの用地買収段階にある。先ずは全線開通させ供用開始することを優先したい。ただし、交差点２カ所の渋滞状況を注視しながら対応する。

■交通防犯部会活動

１）交通安全啓発横断幕・のぼり旗設置

秋の交通安全県民総ぐるみ運動が９月21日から９月30日までの期間実施されることから、芳工連交通防犯部会メンバーは、18 日午前 10 時 30 分から１０社 12 名で管理センター前交差点・芳賀台交差点の２箇所に交通安全啓発の横断幕・のぼり旗を設置しました。

工業団地に立地する事業所関係者だけでなく、団地内を通行する多くの皆さまが、交通安全に対する意識を高めていただけるよう願い、手際よく設置しました。

２）第２回部会開催

のぼり旗設置に続き午前 11 時から、管理センター会議室で第２回部会を開催しました。

西東部会長は、のぼり旗・横断幕設置作業に対するお礼の言葉とともに、交通事故発生件数等の具体的状況を述べ、深刻な交通事故の実態と交通防犯部会の役割を挨拶で強調しました。

協議した案件は、①真岡警察署、県県土整備部長及び関係土木事務所長への陳情内容、②10 月 31 日開催の安全運転講習会について、③秋の交通安全県民総ぐるみ運動について、④工業団地内の防犯対策についてです。

■全国安全衛生週間について

全国安全衛生週間の説明会

「みんなで進める職場の改善　心とからだの健康管理」をスローガンに 10 月１日から 10 月７日までの期間、全国安全衛生週間が実施されることから、９月１１日 真岡市青年女性会館で真岡労働基準監督署管内から参加した 150 社を対象に説明会が開催されました。全国安全衛生週間の実効性を高めるため９月１日から９月30日までを準備期間とすることを提唱しています。

昭和 25 年の第１回実施以来、全国安全衛生週間は今年で第 65 回を迎えます。労働者の健康管理や職場環境改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしてきました。

主催者である一般社団法人真岡労働基準協会会長（日産自動車株式会社栃木工場）代理の吉田様から挨拶がありました。

来賓の真岡労働基準監督署長高橋様は、職場を取り巻く労働衛生の環境は、科学物質、メンタル、過労死など様々なケースがある。労働衛生は専門性の高い分野であるが、参考図書や厚労省ホームページ「職場の安全サイト」などを活用していただきたい。

真岡労働基準監督署管内１市５町における休業４日以上の労働災害件数は、今年８月末現在で前年同期と比較して１３件、率にして１６％増加している。死亡者が前年０であったが今年は２人いる。特に金属製品製造業では前年と比較して７件、率にして３５０％増となっている。

また、道路貨物運送・貨物取扱い業では１４件の増加、率にして１５５％増となっている。荷役作業中に事業所内で発生するケースが多い緊急事態でることから、基準協会の協力を得て、８月から防止推進活動を実施し、構内出入りドライバーに注意力を高めるためのセルフチェックを徹底してもらっている。

今年の全国労働衛生週間については、準備期間を含め、メリハリをつけて、それぞれの職場での安全衛生についての見回りやスローガン掲示、或いは講習会の開催など、さまざまな取り組みをお願いしたい、と挨拶で述べられました。

■芳賀郡市公衆衛生協会について

公衆衛生協会が理事会・総会を開催

９月１１日 午後３時から栃木県県東健康福祉センターにおいて、芳賀郡市公衆衛生協会の理事会・総会が開催されました。この協議会は、芳賀郡市１市４町の医師会、歯科医師会、食品衛生協会、生活衛生同業組合、獣医師会、薬剤師会、放射線技師会、酒造組合、芳賀中部上水道企業団、芳賀郡中部環境衛生事務組合、各市町及び工業団地連絡協議会等の公衆衛生に係る団体・機関等によって構成され、公衆衛生関係者の意識の高揚や公衆衛生に対する関心を高める各種事業を行っています。

11 月 20 日（木）午後１時 30 分から真岡市二宮コミュニティセンター（旧二宮町役場）において第 48 回芳賀郡市公衆衛生大会を開催することが決定しました。

■総務企画部会

第３１回ボウリング大会を開催

９月１７日 宇都宮ゴールドレーンにおいて、第３１回ボウリング大会を開催しました。

１５社６４人の参加があり、企業ごと又は各企業混成チームなど様々ですが、ストライクやスペアーのたび歓声が沸き、楽しさ爆発のボウリング大会となりました。

これまでになく、たくさんの皆様に参加いただきました。優勝は（株）本田技術研究所様、準優勝は日新航空サービス（株）様、３位は協永堂印刷（株）様でした。持ち抱えられない程の賞品に歓喜の声を発するチーム、豪華賞品に満面の笑みをこぼすチームもありました。

今回も多くの企業様から賞品をご提供いただきました。お蔭様で大会が盛り上がりました。誠に有難うございました。

■安全衛生部会

１）危険予知訓練研修会を開催

９月 19 日 午前９時５分から危険予知訓練（KYT 基礎課程）研修会を管理センター大会議室において開催しました。

研修会の開講式で真岡労働基準監督署高橋署長は、真岡労働基準監督署管内で８月末までに今年は２人が死亡している。資料・知見を活用し、有意義な研修にしていただき、０災で行けるよう祈念する、と挨拶されました。

午前の部は、ビデオを活用し「危険予知活動のめざすもの」、「指さし呼称の実践方法」、「KYT の進め方」などの内容を講師及びコーディネーターから学びました。

午後の部は、危険要因のとらえ方と表現の仕方を学び、KYT 基礎４ラウンド法によりチーム討論、交換発表、コメント記述をチームごとに実施しました。

安全衛生は、労働災害を一切起こしてはいけない、もちろん職業性疾病なども絶対あってはならない、という厳しい人間尊重の理念に立って推進されています。

ゼロ災害とは、単に死亡災害・休業災害だけがなければよいという考えでなく、職場や作業に潜むすべての危険を発見・把握・解決し、根底から労働災害をゼロにしていこうとするものです。

全員による意識の高い指差し呼称の実践をすると、研修会場の雰囲気は一気にやる気モードに変換され、真剣な表情に包まれました。

受講者のアンケートには、「グループに就いたコーディネーターの説明がよく、細かく理解できた。今後は職場で実践し、ゼロ災害を広めていきたい」、「２回、３回とKYT 研修を実施してほしい」、「指差し呼称を行うことで、意識を変えられるので、実践する必要性が理解できた」など、前向きな感想が寄せられました。

午後４時 15 分から全体終礼があり、芳工連小川会長から挨拶をいただいた後、会長から受講者に修了証が授与されました。

部会員の中に、危険予知訓練を指導できる、豊富な経験と知識を有する講師及びコーディネーターがおいででしたので、安全衛生部会による危険予知訓練研修会を開催することができました。講師及びコーディネーターの皆様にお礼を申し上げます。

２）普通救命講習会を開催

９月２６日 第３回普通救命講習会を管理センター大会議室において開催しました。17 社 29 人の受講者は、応急手当の重要性、救命措置の手順、止血法とその他の応急手当について３時間にわたり受講しました。

最近では公共施設や駅、企業などいろいろな場所に AED が設置され、その場に居合わせた人が活用して救命につなげることを目指す動きが広がっています。

今回も、訓練用マネキンを使用してひとり一人が効果的なトレーニングを消防芳賀分署救急救命士の御指導により受講することができました。

■会員企業　社名変更のお知らせ

株式会社関東リョーショク様は 10 月 1 日付けで、株式会社 MS 関東に社名が変更となります。また、事業内容も卸売業の全てを三菱食品株式会社に譲渡し、三菱食品から営業業務を受託する形態に変わります。

これまで、取り扱う商品は加工食品のみでしたが、今後、菓子や酒類などを含めた食品全般に拡大することから、業務成績の躍進が期待されています。さらなる発展を祈念申し上げます。

■会員企業　支店名変更のお知らせ

株式会社関電工様は、栃木支店が芳工連会員登録されています。このたび会社組織再編により 10 月 1 日付けで、北関東・北信越営業本部栃木支社に変更されます。

組織再編により経営基盤強化が図られ、これまで以上の生生発展を祈念します。

芳工連日誌

【９月の実績 】

11 日　全国労働衛生週間説明会
11 日　芳賀郡市公衆衛生協会理事会・総会
17 日　第 31 回ボウリング大会
18 日　第２回交通防犯部会
　　交通安全のぼり旗設置
19 日　危険予知訓練（KYT）研修会
21 日-30 日　秋の交通安全運動
24 日　資源ごみ回収日
25 日　第２回役員会
26 日　県県土整備部長への陳情
　　第３回普通救命講習会

芳工連日誌

【１０月の予定 】

１日　交通安全のぼり旗撤去
７日　初級管理者セミナー
　　栃木県地方産業安全衛生大会
９日　真岡警察署長への陳情
22 日　若手研修会
22 日　資源ごみ回収日
23 日　クリーン作戦
31 日　安全運転（動画 KYT）講習会